

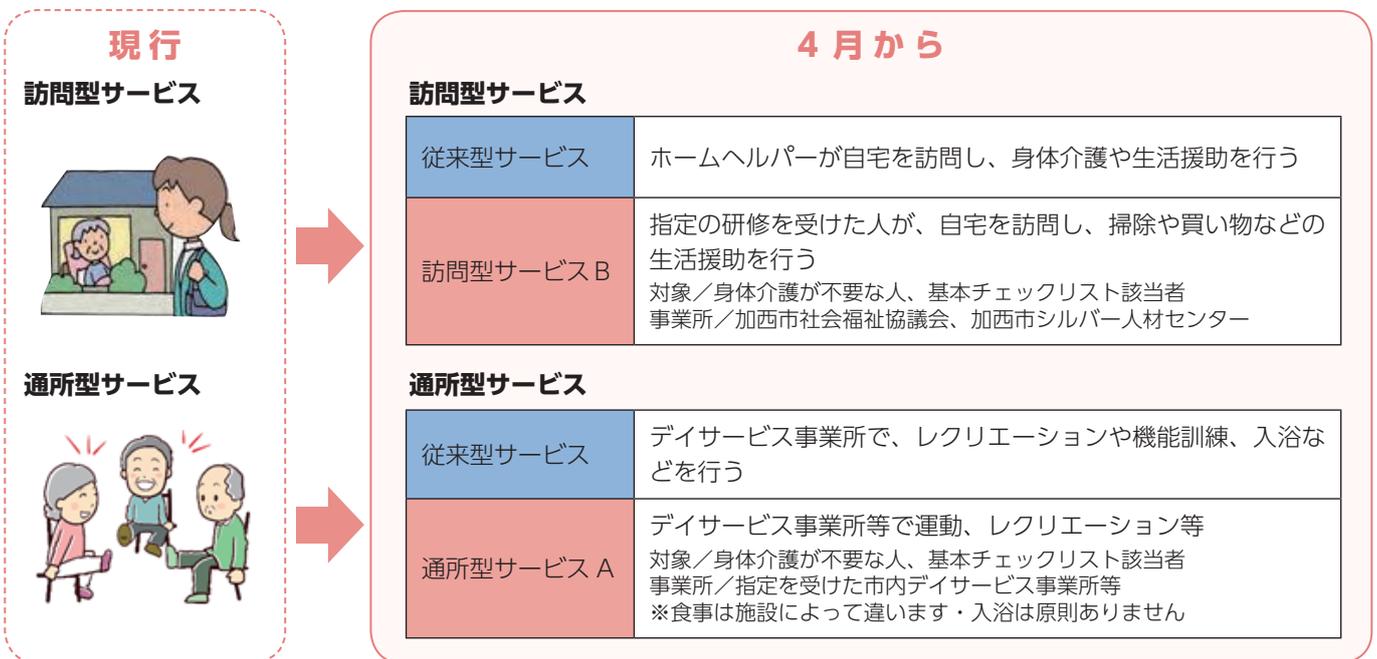
## 4月から介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）に緩和型のサービスを新設します。

要支援認定を受けた人が利用する介護予防サービスのうち、訪問型サービスと通所型サービスに緩和型のサービスを新設します。より利用者のニーズに合ったサービスを提供します。訪問型サービスと通所型サービス以外の介護予防サービスは従来どおり利用できます。詳しくは、上記までお問い合わせください。

### ●主な変更点

- ・「訪問型サービス B（住民主体による支援）」や「通所型サービス A（緩和した基準によるサービス）」を新設します。
- ・総合事業のみの利用を希望する場合は基本チェックリスト（心身の状態や生活状況の確認）に該当すれば要支援認定を更新しなくてもサービスを受けることができます。

4月以降も要支援の認定期間があり身体介護が不要な方は、介護保険認定有効期限後に総合事業の緩和型の訪問型サービスや通所型サービスに順次、移行します。それまでは、従来のサービスを利用するため、移行時期は人によって異なります。



## 高齢者肺炎球菌ワクチン（定期予防接種）

問合せ先／健康課（健康福祉会館内） ☎42-8723  
fax42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

肺炎球菌ワクチン（23 価）の定期予防接種を実施しています。主治医と相談し、早めに接種しましょう。

すでに接種された方は、今回の定期接種の対象外です。

### ●対象者

- ① 2021 年 4 月 1 日時点で次の年齢になる方  
65、70、75、80、85、90、95、100 歳
- ② 60 歳以上 65 歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障がい  
を有する方、またはヒト免疫不全ウイルスにより日常生活がほとんど不可能な程度の障がい  
を有する方

●接種期間／3 月 31 日（水）まで

●回数／1 回

●料金／3,800 円

※生活保護・市民税非課税世帯の方は無料（接種前に身分証明書を持って、健康課で申請してください）

●必要な物／高齢者肺炎球菌予防接種接種券（紛失された方は健康課で再発行してください）、健康保険証など接種対象者であることが証明できるもの※接種後、医療機関より「高齢者肺炎球菌接種済証」が配布されます。大切に保管してください。

●接種医療機関（直接医療機関へ予約してください）

市ホームページで指定医療機関を確認または健康課まで。市外での接種は、事前にお問い合わせください。

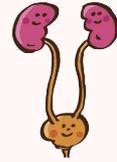
## 加西病院泌尿器科で行なっている経尿道手術と体外衝撃波結石碎石術について

手術は泌尿器科治療の大きな柱です。一般の方には泌尿器の手術といってもイメージが湧かないかもしれません。腎臓などの大きな癌をお腹を20～30cm切開して摘出する開腹手術、最新の手術支援ロボット・ダヴィンチを用いた前立腺癌・腎臓癌・膀胱癌の腹腔鏡手術、(腎・尿管・膀胱)結石・前立腺肥大症・膀胱腫瘍に対する経尿道的内視鏡手術、腎・尿管結石に対する体外衝撃波結石碎石術などがあります。ただ、がんセンターなどの特殊な病院を除けば大規模高度急性期病院でも経尿道的内視鏡手術と体外衝撃波結石碎石術が半数以上と思われます。以前に在籍していた病院でも年間900例の手術のうち5-6割は経尿道的内視鏡手術と体外衝撃波結石碎石術でした。

加西病院泌尿器科には手術支援ロボット・ダヴィンチなどの高価な機材はありませんし常勤医1人体制ですので、前立腺癌・膀胱癌腹腔鏡手術や大きな開腹手術は不可能です。しかしながら経尿道的内視鏡手術との体外衝撃波結石碎石術は定期的に行なっており、それぞれ2019年は61件と31件、2020年は62件と17件でした。

さて、どのような病気やどのような症状の時に経尿道的内視鏡手術と体外衝撃波結石碎石術が行われるのでしょうか？男性には膀胱の出口に前立腺という臓器がありますが50歳を過ぎると次第に大きくなっていくことがあります(前立腺肥大症)。尿の出口が細くなるため尿の出が悪くなり最悪自力で尿が出せなくなりま

す。膀胱全部を取り除く必要はないおとなしい膀胱癌でも、放っておいたら血尿が続いたり排尿困難などが出現します。尿管に結石が詰まると強烈な痛みを起すことがありますし、膀胱に結石がたまる頑固な膀胱炎を繰り返すことがあります。これらの病気は直ちに命に関わることはありませんが、早めの治療として経尿道的内視鏡手術や体外衝撃波結石碎石術が望ましい場合があります。



高度急性期病院には治療が優先される進行癌や重傷患者さんが集まってくるので、命に関わらない病気の患者さんの治療は後回しにされがちです。加西病院泌尿器科では前立腺肥大症、早期膀胱癌、結石の患者さんが遠方まで出かけていくことなく早期に治療を提供できる医療体制を整えています。通常手術時間は30分から2時間まで、入院期間は1週間以内です。皮膚を切らないので術後の痛みは軽度です。もちろん当院で十分な医療を提供できないと判った場合は近隣の高度急性期病院と連携し切れ目のない治療が可能な体制を構築しております。

普通の病気の治療は近くの病院で早めに受けることは患者さんにとってもメリットはあると考え、加西病院に泌尿器科が存続する限りは経尿道的内視鏡手術と体外衝撃波結石碎石術を続けていきたいと考えています。  
(泌尿器科 武縄 淳)

## 新型コロナウイルス感染症に関する情報

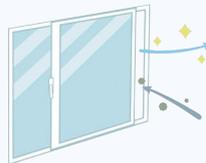
## 冬場の新型コロナウイルス感染防止のポイント

## 室温の目安は18℃以上

- 機械設備による換気



- 設備がなければ窓を少し開ける



## 湿度の目安は40%以上

- 加湿器の使用や洗濯物の室内干し



- こまめな拭き掃除



発熱などの症状が続くときは **かかりつけ医に電話で相談してください。**

緊急時やかかりつけ医がないときは

発熱等受診・相談センター (加東健康福祉事務所内)

☎ 0795-42-9436 月曜日～金曜日  
9:00～17:30

新型コロナ健康相談コールセンター

☎ 078-362-9980 24時間対応  
FAX078-362-9874